令和5年度 3学年 国語科 ※学習内容は順番を入れ替える可能性があります

<u>6 W可</u>			次子首四2	容は順番を入れ替える可能性があります	
学期	月	(教材名)学習内容		主な学習活動	評価方法
1	456	○思考・判断・表現力を 身につと」 ・「世界はうつくしいを習い。「握手」 ・「握手」・「学でではながら聞いをでした。 ・「社会との関わりを伝起えい。「作られた『物語』をで超えい。「文章の種類を選んで考えい。「説得力のある構成を考う」・「俳句を作って楽しもう」	論語から」 う」 て う」 よう」	○思考・判断・表現力(主に話す・聞く能力)を身につけるために 自分の興味のある課題やテーマ、ことばを見付けて、それについて調べて考えたことをスピーチします。聞き考は話し手が何を伝えたいのかを考えながら、メモをとり、マナーを守り聞き取ります。話し手は、いくつかの観点にしたがって工夫をして話します。	の評価方法 ・ノートがきちんと書け、整理してあるか。 ・授業に意欲的に取り組んでいるか。 ・家庭学習を行っているか。 ・スピーチを積極的に行っているか。 ・スピーチを積極的に行っているか。 はどしているか。 ○思考・判断・表現力(主に「話すこと・聞くこと」)の
	7	○知識・技能を 身につけるため・「熟語の読み方」・「和語・漢語・外来語」・「言葉を選ぼう」・「文法への扉1」・「硬筆」)IC	を身につけるために 「読書感想文」「各種作文コンクール」に向けて、「自分だけの作文を書こう」というテーマのもと、話題選びに重点を置き、自分らしい作文を書きます。	話し手を意識して聞こうとしているか。
2	9 10 11 12	○思考・判断・表別につによせて ・「接の写真によせて ・「接の写真によせて ・「接郷」・「「大き」を ・「接郷」・「「大き」を ・「大き」と ・「大き、 ・「大	て」 可歌集 仮 新古今」 あっこう まった。 に成語」	○思考・判断・表現力(主に読む能力)を身につけるために ここに書いてある学習材の文章を読み、感じて欲しいことや理解して欲しいことなどを身に付けます。それぞれの学習材の読みとる内容と目標関で進めます。それぞれ教材に適した展開で進めます。	○思考・とと」)のではにては、 ・表現価が、 ・表評価には、 ・のの明確には、 ・会にといことを明確には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・会には、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・では、 ・
3	1 2 3	・「文法への扉 2」 ・書きぞめ ○思考・判断・表現力を 身につけるた ・「温かいスープ」 ・「油たしを東ねないで」 ・「三年間の歩みを振り返ろ ○知識・技能を 身につけるため ・「漢字のまとめ」	う〕	○知識・技能を身につけるために ことばに触れ、ことばに興味・関心を持つことができ、ことばに興味・関心を持つことができ、ことはばの大切さで欲しいです。また、正しい漢字や正確な文字などを身に付けることが大り回とがです。漢字のテストや練習は毎週1大切です。 横断的な学習の視点から 「国際性」について考える単元では社会科分野の映像(NHK forschool)資料を活用して理解を深める活動を行う。	・百人一首の暗記ができたか。 など ○知識・技能(主に「言語について」)の評価方法 ・書写の中で、字形、文字 の大きさ、配列など調和 よく書けたか。 ・漢字テストで合格したか。 ・文法テストで合格したか。